

10tバキューム車中継業務の概要

- ・伊集院地区中継タンクと日吉地区中継タンクから、南さつま市アクアセンターへの運搬
 - ・桜島地区中継タンクから、鹿児島市衛生処理センターへの運搬
 - ・松陽台地域下水道汚水処理場から、鹿児島市衛生処理センターへの運搬
- 以上、4地区の汚水運搬業務を行っています。



【日吉地区中継タンク】



【南さつま市アクアセンター】



【伊集院地区中継タンク】



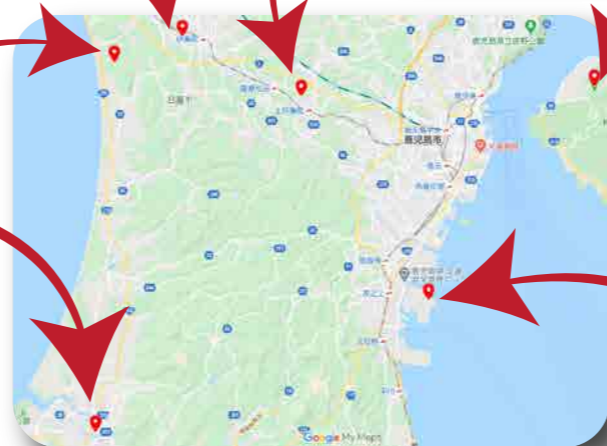
【松陽台地域下水道汚水処理場】



【桜島地区中継タンク】



【鹿児島市衛生処理センター】



桜島中継業務に於いて、桜島～谷山間を1日3往復桜島フェリーに計6回乗船します。その度に料金所（ゼンケイ）、交通誘導員（ガードシステム）の皆様から「おはようの」挨拶、「お疲れ様」の声掛けをいただきとても気持ちが良いです。ゼンケイ、ガードシステム、桜島フェリーの関係者の皆様に感謝です。

担当者より

クローバーコラム

就職面談会

令和2年12月1日“サンロイヤルホテル”令和3年1月11日“県民交流センター”にて合同企業面談会に参加させていただきました。コロナウィルス感染予防の真っただ中、来場して頂けるのか、主催者・参加企業が心配する中、例年よりは少ない来場者数ではありましたが、沢山の新卒者・中途就職希望者の方々にご来場いただきました。半面、この時期に多くの方々が来場するということは、それだけコロナ渦の影響が出ている事を、改めて認識いたしました。

当社への説明希望者も、我々の心配をよそに、数名ではありますが足を運んでいただきました。様々な説明会や展示会などへ参加していますが、年々、回数を重ねるごとにブース装飾も派手になってきているようです。「見せ方」もまた勉強になります。

経済的にまだまだ厳しい状況が続いております。裏を返せば、チャンスをつかむ為の準備期間ではないかとも感じます。各企業、雇用や投資を控える傾向にあります。雇用に関しては今この時期に良い人材を発掘することにより、コロナ渦が収束し始めた時、事業を、経済を進展させるのは人です。人なくして、経済は回りません。

また、新規雇用が出来なくても、現社員がレベルアップしていくことで、来るべき時に備える事ができるのではないかと感じます。

そして皆で力を合わせて、この厳しい現状を乗り越えていきましょう!!

記事：池田



写真①



写真②

スタッフ紹介



氏名：池田 浩三
(いけだ こうぞう)
血液型：O型
年齢：47歳
在籍：総務部
居住地：鹿児島市
趣味：ゴルフ・映画鑑賞
特技：カクテル

飲食関係から税理士事務所勤務を経験し、40歳を過ぎてから会社員となり、令和2年8月から吉村興業(株)に入社いたしました。

当社の現場経験はまだこれからでございますが、これまでの経験を活かし、当社スタッフを内から支えつつ、お客様に信頼され愛される会社を目指し、吉村興業(株)の経営理念である“忠恕の精神”を忘れず邁進して参ります。

サービス券
「森のしずく」
ランチメニューのデザート
通常の半額 100円ご提供します。
本券1枚で一人様ご利用可能です。
有効期限：2021年5月末日まで

お店紹介 第15弾

Garden Restaurant 森のしずく

伊集院駅から車で10分程

ひっそりと佇むレストランあり

その名を「森のしずく」

県道から小道に入り

坂を登ったところにある

扉を開けた瞬間

暖かな雰囲気で出迎えてくれる

テラス席からは伊集院の山並みを眺望でき

時間の流れを忘れさせてくれることでしょう



* 季節のオードブルセット
要予約！ 1人1,200×人数

* お弁当テイクアウト
しずく御膳 ￥900
ハンバーグ弁当 ￥800
お子様弁当 ￥650
前日までに注文！
受け取りは、当日18:00まで
プラス￥100でサラダ付き



§ ランチメニュー §
日替わりランチプレート 1,250
パスタランチ 1,200
ピザランチ 1,200
カレーランチ 1,150
ハンバーグランチ 1,200
サラダ・スープ・ドリンク付き。
+200で特製デザート付き。
(サービス券で更にお得)
§ パエリアセット §
月曜日～土曜日限定 (前日予約)
1人前 2,000(2名様より可)
2名様→パスタ or ピザから一つ。
4名様→パスタ or ピザから二つ。



森のしずく
こもれびの丘キャンプ場
2021/3/5 OPEN!!



『浄化槽技術研究発表会』での研究成果発表について

令和2年11月6日(金)、鹿児島県環境整備事業協同組合主催による第27回浄化槽維持管理技術研修会が鹿児島市の「マリンパレスかごしま」にて、県内の各事業所から浄化槽管理士等の関係者約150名が参加して開催されました。

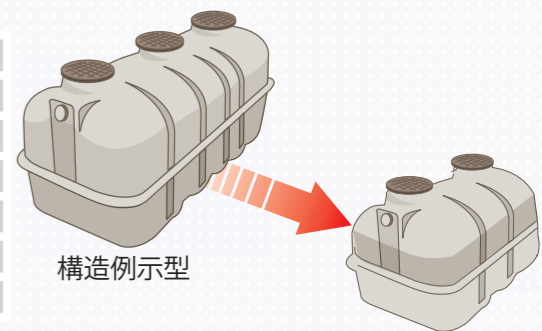
技術研究発表は2社でその内の1社は弊社が担当することになりました。弊社は第2回(平成4年7月1日)でも研究発表をしており今回が2回目となります。

私たちの技術研究の目的は「沈殿槽底部汚泥の除去を目指し、保守点検時の作業効率化を図る」として進めて参りました。

ここで小型合併処理浄化槽の形状の変遷について少し紹介したいと思います。これまでの二次処理装置の容量削減に加えて一次処理装置の容量を削減することにより、浄化槽全体が小容量化され、全体容量が嫌気ろ床接触ばっ気方式の嫌気ろ床槽と同程度の容量となっています。一次処理装置の容量の削減にあたり、分離された汚泥の移送や好気性消化による汚泥量の削減等、新たな技術が加わりこれに伴い

例. Aメーカーの型式による比較表

	構造例型式	コンパクト型	モアコンパクト型
型式	LP型	CE型	CF型
全高	1,770mm	1,570mm	1,530mm
横幅	1,260mm	1,110mm	1,030mm
高さ	2,340mm	2,160mm	1,700mm
総容量	2.84 m ³	2.06 m ³	1.47 m ³
比率	100%	70%	50%



※モアコンパクト型浄化槽：平成22年には、従来のコンパクト型浄化槽より更に有効容量の小さい(一次処理装置容量等の削減)浄化槽が開発された。

保守点検や清掃時に関して新たな知見が管理士や清掃担当者には必要になってきました。

それでは、本題の研究発表の中身に入っていきたいと思います。

以前よりは小さいサイズでありながら性能維持と機能アップを図った浄化槽が多くなれば当然、日頃の保守点検に要する時間も増えてきます。そこで、作業効率化を図るための装置を作成して検証することにしました。技術研究発表のテーマを『沈殿槽底部汚泥への挑戦』として装置の作成から始まり数ヶ月に及ぶデータ収集から検証結果を得ることができ、当日、技術研究の発表を無事に終えることができました。

私たち吉村興業(株)の浄化槽管理士は今後も引き続き、作業効率を図るための挑戦をし、お客様に満足していただける様な業務を提供出来るように精進して参りたいと思います。



装置作成及び取付風景

成果を発表する弊社の松尾(中央)

編集後記

こんにちは。吉村興業の木村です。

今回の業務紹介は「収運課」の10tバキューム車による中継業務でした。個人的にも以前から「吉村さんとこの車はあちらこちらで見かけるね」と、お声かけをしていただくことが多々ありましたので記事として載せてみました。お客様宅で引き抜いた汚水(汚泥)は廃棄物ですが「単純に捨てている」のではなく、その後も様々な人や場所を介して適正に処理されています。今後とも弊社業務に対して御理解御協力賜りますようよろしくお願いいたします。

【お願い】 浄化槽の清掃の際に作業員が居なくても水道水をホースにより浄化槽内へ貯める作業があります。作業員が近くにおらず「水の止め忘れか」と思われた場合、まずは弊社へご一報ください。



吉村興業株式会社

099-273-2528

【受付時間】 平日8:30～17:00まで [URL] <http://yoshikou-k.co.jp> [Mail] info@yoshikou-k.co.jp
※営業時間外は留守番電話での対応となりますので「お名前・電話番号」を確実にお伝えください。また、メールでの問合せはいつでも可能です。